

◆伊藤洋二 選 ～第二松風会句会より～

秋こそは出会いのチャンスけもの道

藤本のり子

幼き頃、我家の燃料は雑木林で採った“焚き物”であった。蝮が冬眠する頃、“肥後守”と云ふ折りたたみ式の刃物をポケットに忍ばせて行く“焚き物狩り”が楽しみでした。藪間に空洞、辺りには彼等の痕跡が。「けもの道」であった。里山は人と自然と動物との出会いの場。俳句が取り持つ縁結びの一句。

ステテコの父や寒々煙吐く

山崎美樹子

「よくぞ男に生まれけり」と絶賛され、今や“父の日プレゼントの定番？”である。普段はズボンの下で謙虚に暮らしてますが、仕事とズボンから解放された男を殿様に変身させるのです。“ホテル族”は季節に関わらず飛んでいます。さぞや美味しい一服かと。筆者も嬉し涙が滲みます。お父さん思いの特選句。

秋風にはためく幟旅相撲

高市光子

カラーテレビが始まった頃に“柏鵬時代”と云ふ大相撲の黄金期がありました。選者は柏戸ファンで立合いから左前禪右おっつけで一気に突進する豪快さに圧倒されました。解説では神風正一さん、玉の海梅吉さんが懐かしいです。地方巡業の幟と「寄せ太鼓」に心も浮き浮きして来ます。“敢闘賞の句”

かたことを孫が押すなり秋日和

二宮由紀恵

木製の押し車「かたこと」。這えば立て立てば歩めに爺婆笑顔。成長を祝うお日様が“日本晴”をプレゼントしています。健康のために一日一万歩がお勧めとか。約五～六キロを歩くとなると一歩が出ません。何事も行動あるのみ。新聞取りに五十歩、電気を点けに十歩、累積は一歩から。“笑顔に感謝の句”

石蔭の花揺らしてをりぬ風遊び

木下眞佐

石蔭の花は十二月二十八日の誕生花。艶々とした葉と鮮やかな黄色の花は、「困難に負けない」と云ふ花言葉に相応しい。淋しくなった初冬の庭先には無くてはならない存在である。折しも木枯らし一号に煽られて、踊り始めました。作者の浮き浮き感が上手く表現されており、躍動溢れる一句です。

外猫の見上げる木守の柿たわわ

倭

ペットコーナーには旨そうな袋入りの餌や缶詰が並ぶ昨今。黒猫君、少々食べ飽きたのか熟柿を狙っている。“ほったらかし”の古木は何か淋しそう。“外猫” “木守の柿”という言葉が知らなかったのが、作者の造詣の深さに感服。俳句で知る日本語の素晴らしさに感動です。八木会長の句会は「言霊の湯」。温まりますよ。

明日は明日まずは蒲団に潜らねば 砂路

ヒッチコック監督映画『知りすぎている男』の主題歌で、主演女優で歌手でもあるドリス・デイが歌った♪ケ・セラ・セラ なるようになるわ 先のことなど判らない♪ けだし真理である。その先の前はどうかのよ、との詮索はご容赦願う。力のあらん限りを尽くせば自ずから“天命”は「運命」に変わるかも？

落葉焚きミレーの絵にもありそう 二宮由紀恵

ミレーは、農業国日本では特に親しまれた画家で、“落葉焚き”とフランスの農村風景とが上手く詠み込まれています。我が国で“落葉焚き”と云えば「焼き芋」。一方農業国でもあるフランスでサツマイモが採れるのかな？『晩鐘』『落穂拾い』…。美術の教科書が蘇る。俳句は名画にもお似合です。

◆金澤健 選 ～「滑稽俳句集 八木健選」～

俳句のルーツである俳諧文芸の目的とするところは、風流の探究、即ち“ごくありふれた身の回りを観察し、季の移ろい、おかしみを発見し、五七五句で表現する”ことにあるのではないのでしょうか。この観点から、季の移ろい、及び、おかしみを同時に発見し、それを上手に五七五で詠んだ名句をご紹介致します。

獲物追ふ鷹蒼天の疵となる	高橋素子
国技館囲む冬木の力瘤	清水吞舟
何一つ荷物持たずに鳥渡る	安井千佳子
反抗期花にもありぬ振花	小見山希観子
裸婦像の乳房ばかりに降りる雪	壽命秀次
柳にも好きな風ありなよなよと	有吉堅二
クレーンの吊り残したる夕焼雲	馬場菊子

言ふなれば日陰者なり残る雪

高橋素子

退屈なゴールキーパー冬日蹴る

細川てつや

句を選んでいて気が付いた点をいくつか指摘したいと思います。①自然詠で滑稽を詠む場合、二つに分かれます。一つは、自然に重ね合わせて、実は人間を詠んでおり、そのことがおかしみを醸し出している。(例えば、有吉氏の句)。もう一つは、自然の情景をそのまま詠んで、それ自体がおかしいことです。(馬場氏の句)。②比率的には、前者が圧倒的に多いです。③いずれの場合も、目の前の情景を鋭く観察しているからこそ、詠み得た句です。④自然詠の滑稽句は、ここ年々、激減しています。上記の私が選んだ句は、いずれも二〇一三年までに作られた句です。そこで、自然をそのまま詠んでおかし句の再興を図らんと、私ごとですが、自然詠の作句に力を入れております。しかしながら、至難の業であることを実感しております。やはり、自然よりは人間の方が、おかし存在なのかもしれません。